関係各位

国家公務員共済組合連合会　虎の門病院
契約担当者
院長　山口　徹

入札の実施通知書

標記のことについて、下記により入札を行ないますのでお知らせいたします。

記

1. 契約の目的
   器具備品（薬剤在庫管理ｼｽﾃﾑ　1 式）の購入

2. 入札説明会の日時及び場所
   平成 24 年 7 月 9 日　月曜日　午前 9 時 30 分（場所：当院　本院　用度課）

3. 入札執行の日時及び場所
   平成 24 年 7 月 17 日　火曜日　午前 9 時 30 分（場所：当院　本院　用度課）

4. 入札保証金及び契約保証金
   全額免除

5. 入札参加資格
   下記の条件を全て満たす業者であること
   ①当院所定の入札資格参加申込手続きを行い、審査結果通知書を当院から受理している業者。又は全省庁統一資格審査の結果通知書を受理している業者
   ②当院もしくは省庁に納入実績がある業者

6. その他
   入札書は別掲の仕様書の内容に合致した品目に関して作成のこと
   入札書と委任状は説明会にてのみ配布する
   質疑応答については、説明会 3 日前までに質問を FAX していただき、説明会にて回答する
   FAX　03-3560-7776　第 1 係入札担当者迄

（担当：用度課第 1 係）

調達物品に備えるべき要件

薬剤在庫管理システムに要求される技術的要件

「第Ⅲ章　ハードウェアおよび基本ソフトウェア仕様」を全て満たすこと。

ハードウェア一覧

	品名	数量	本院	分院
1	薬剤在庫管理サーバ	２式	１台	１台
2	薬剤管理ゲートウェイサーバ	２式	１台	１台
3	専用クライアント	２式	１台	１台
4	無停電電源装置（UPS）	４式	２台	２台
5	ラベルプリンタ	２式	１台	１台
6	レーザプリンタ	２式	１台	１台
7	ハンディターミナル	１５式	１１台	４台
8	ハンディ通信ユニット	７式	５台	２台
9	ハンディ５連充電ユニット	２式	１台	１台
10	ダイヤルアップルータ	２式	１台	１台
11	スイッチングハブ	２式	１台	１台

基本ソフトウェア一覧

	品名	数量	本院	分院
1	サーバＯＳ	４式	２式	２式
2	クライアントＯＳ	２式	１式	１式
3	データベースソフト	４式	２式	２式
4	UPS 管理ソフト	４式	２式	２式
5	遠隔メンテナンスソフト	６式	３式	３式
6	バックアップソフト	４式	２式	２式
7	オフィスソフト	２式	１式	１式
8	FAX ソフト	２式	１式	１式

ソフトウェア

	品名	数量	本院	分院
1	薬剤在庫管理システム	２式	１式	１式

薬剤在庫管理システムに要求される機能的要件

「第Ⅳ章　業務アプリケーション機能仕様」を全て満たすこと。

ハードウェアおよび基本ソフトウェア仕様

ハードウェアの仕様

以下に述べる記憶容量は物理容量であり、また、データ転送速度は理論値である。

構成機器仕様

以下で示す構成と同等以上の性能及び機能を有すると判断されるシステム構成を導入すること。

薬剤在庫管理サーバ・薬剤管理ゲートウェイサーバ

CPU はインテル®Pentium®プロセッサーG6950(2ｺｱ/2.80GHz/3MB)又はこれと同等以上の性能及び機能を有すること。

主記憶容量は 4GB 以上とすること。

コンソールを装備すること。

ディスプレイは対角 17 インチ以上で､解像度は 1024×768 ドット以上で同時 256 色以上表示可能なカラー液晶ディスプレイとすること。

JIS 配列日本語キーボードと 2 ボタン式マウスを装備すること。

磁気ディスク装置は RAID5 に対応し、冗長を考慮した上で、実効容量が 500GB 以上であること。

1000Base-T に対応したネットワークインターフェイスを 1 ポート有すると。

バックアップ装置としてデータカートリッジドライブユニットを本体に内蔵していること。

CD-ROM ドライブは最大 20 倍速又はこれと同等以上の性能及び機能を有するドライブを内蔵していること。

電源異常時、5 分間以上電源供給可能な無停電電源装置を装備すること。

無停電電源装置と接続するポートを有すること。

全ての電源入力の異常が一定時間以上続いた場合は、システムの自動停止が可能なこと。

OS は Microsoft WindowsServer2008 Standard Edition 相当以上の機能とすること。

サーバのハードウェア、ソフトウェアの稼働状況、構成情報、障害発生状況を

監視する機能を有すること。

定型業務のスケジューリング機能を有し,バックアップもスケジュール可能なこと。

データベースシステムは Oracle11g 相当以上の機能を有すること。

専用クライアント

CPU はインテル®Core(TM)i3-2120 プロセッサー(3.30GHz)又はこれと同等以上の性能及び機能を有すること。

主記憶容量は 4GB 以上とすること。

記憶容量が 80GB 以上の磁気ディスク装置を内蔵していること。

ディスプレイは対角 17 インチ以上で､解像度は 1024×768 ドット以上で同時 256 色以上表示可能なカラー液晶ディスプレイとすること。

DVD-ROM ドライブを内蔵していること。

JIS 配列日本語キーボード及び 2 ボタン式十スクロール機能マウスを装備すること。

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠のネットワークインターフェイスを有すること。

56K 対応の内蔵 FAX モデムを有すること。

RS232 互換シリアルインターフェイスを 1 ポート有すること。

セントロニクスパラレルプリンタポートを 1 ポート有すること。

USB ポートを 1 ポート以上有すること。

OS は Microsoft Windows7 Professional 日本語版相当以上の機能を有すること。

ラベルプリンタ

印字方法は熱転写又は感熱方式（ダイレクトサーマル）とすること。

解像度は 8 ドット/㎜以上とすること。

有効印字幅が、100 ㎜以上とすること。

印字速度は 100 ㎜秒以上とすること。

漢字の出カ印字ができること。

バーコード規格は､JAN,UPC-A/E,NW-7,CODE39,CODE128,ITF,EAN をサポートすること。

RS-232C シリアル・USB 又は IEEE1284 規格準拠パラレルインターフェイスを有すること。

プリンタの稼働状態及びエラーを表示する機能を有すること。

レーザプリンタ

印刷方式は半導体レーザビーム走査＋乾式電子写真方式とすること。

プリント解像度は 2400dpi 相当×600dpi/1200×600dpi/600×600dpi とすること。

印刷速度は、A4 用紙で 20 枚／分以上とすること。データ受信終了から A4 用紙排出完了までの最短時間は、10 秒で印刷する機能を有すること。

用紙トレイは印刷用紙をトレイ:500 枚、手差しトレイ:100 枚の給紙容量を有すること。

メモリ容量は 256MB を有すること。

イーサネット(100BASE-TX/10BASE-T)、USB2.0 インターフェイスを 1 ポート有すること。

設置寸法は 460 ㎜×450 ㎜以内とすること。

ハンディターミナル

光源は撮影照射用に高輝度赤色 LED とし、ターゲットポインタ用に可視光半導体レーザとすること。

JAN/EAN/UPC、NW-7、CODE39、CODE93、CODE128、QRコード、マイクロQR、合成シンボル、DataMatrix(ECC200)、PDF417、MaxiCode、GS1-DataBar等の読み取りが可能なこと。

形式は、手持ち式,読み取り方式はレーザ式とすること。

32bit RISK CPU 又はこれと同等以上の性能及び機能を有すること。

RAM 容量 32MB(ユーザエリア 16MB)、Flash ROM 容量 16MB(ユーザエリア 8MB)以上とする。

表示機能は 120×132 ドット表示以上とすること。

バックライト機能を有すること。

表示文字として全角文字が利用できること。

LAN インターフェイスを有すること。また、PC との通信が可能となるアダプタ及び専用置き台を有すること。

入カ機能として数字キー・ファンクションキー・機能キー等の各キーを有すること。

専用の充電器を有すること。

ダイヤルアップルータ

最大 1Gbit/sec、実効 800Mbit/sec のスループットを実現したブロードバンドルータとすること。

VPN(PPTP)機能を標準で搭載すること。

LAN・WAN・ISDN・TEL をそれぞれ 1 ポート以上有すること。

ファイアウォール機能を標準で有すること。

基本ソフトウェアの技術的機能

以下で示す構成と同等以上の性能及び機能を有するソフトウェアを導入すること。

ＵＰＳ管理ソフト

停電時のサーバのシャットダウン設定機能を有すること。

停電やバッテリ寿命などのイベントをポップアップ表示する機能を有すること。

電源やバッテリの状態を収集するデータログと、異常などのイベントを収集するイベントログの出力機能を有すること。

運転状況やバッテリ周囲温度、入出力電圧などを画面に表示する機能を有すること。

遠隔メンテナンスソフト

標準のコピーおよび貼り付けコマンドを使用してファイル転送を実行可能な機能を有すること。

IP アドレス、ログインユーザ名、キーボードとマウスのステータス変更、加えてチャットでの会話もログに記録可能な機能を有すること。

バックアップソフト

スケジューラの設定により自動的にデータバックアップが可能な機能を有すること。

バックアップジョブを一覧表示し、バックアップジョブの状態確認やキャンセル操作を実施可能な機能を有すること。

オフィスソフト

オフィスソフトは、Microsoft Office2007 Professional 日本語版相当の機能を有すると判断されるソフトとすること。

ＦＡＸソフト

薬剤在庫管理アプリケーションと連携可能なソフトとすること。

業務アプリケーション機能仕様

薬剤在庫管理機能

日常業務として次のような機能を有すること。

日次業務

以下の様な日々の品目の動きに対する入力ができる機能を有すること。

仕入入力

卸から入荷した薬品に関し仕入れ情報を入力する機能である。

発注伝票を元にした仕入れ入力ができる機能を有すること。

品目を指定して直接品目入力ができる機能を有すること。

バラ単位で仕入れ入力できる機能を有すること。

品目単価や品目金額を仕入先毎に一括で値引きや値増しができる機能を有すること。

ハンディターミナルで行った仕入れ処理ができる機能を有すること。

入力時に有効期限やロット情報・ロット分割入力などを入力する機能を有すること。

ハンディ仕入検品とロット CSV 取込みの両運用を行う場合、情報取得する機能を有すること。また、運用ミスを防ぐために本処理の選択チェックは、画面保持情報とすること。

ハンディ仕入検品をしていない品目は、仕入数量を表示させない機能を有すること。

伝票の更新処理で受払情報に該当の伝票番号を保持する機能を有すること。(伝票番号から後追い調査ができること)

返品入力

薬剤部倉庫(補給科)から卸に対して品目の返品を行う機能である。

購入明細を指定して返品することができる機能を有すること。

小分購入明細を指定して返品することができる機能を有すること。

注文(請求)入力

中間倉庫(調剤科・注射調剤室など)から元倉庫(補給科)に対して注文(補充または返却)を行う機能である。

累積処方量などの注文方式を利用して自動注文(補給)ができる機能を有すること。

品目を直接指定して注文(補充または返却)入力ができる機能を有すること。

ハンディターミナルによる注文データの入力ができる機能を有すること。
バラ単位と包装単位を切り替えて入力できる機能を有すること。
注文入力された品目について発注申請する機能を有すること。
追加・変更品目の注文申請ができる機能を有すること。また、申請抽出した品目を再度申請状態に戻すことができる機能を有すること。
中間倉庫毎に注文確認書を作成し印刷する機能を有すること。また、印刷プレビューやCSV出力も可能であること。
受払い状況や補充の実績情報を照会できる機能を有すること。
セット登録された品目のセットコードを指定して注文できる機能を有すること。
メイン画面でハンディターミナル入力以外も入力担当者を表示する機能を有すること。
メイン画面及び注文確認書や補充指示書のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。(例:“錠”、“本”　など)
ハンディターミナルにて返却入力されたデータを申請抽出する機能を有すること。
セット入力でセットを読み出す際、共通セットの場合は、指定した部署が注文元として初期表示される機能を有すること。
伝票の更新処理で受払情報に該当の伝票番号を保持する機能を有すること。(伝票番号から後追い調査ができること)
注文確認書からデータブロックフッタと小計、合計、総合計を削除または非表示が可能なこと。
補充指示書からデータブロックフッタと小計、合計、総合計を削除または非表示が可能なこと。
注文確認書、補充指示書に即発注がわかる表記をする機能を有すること。
ユーザ権限によって不許可ユーザの場合は、「即発注」「箱」の指定及び解除ができないように制御すること。

補充入力

元倉庫(補給科)から中間倉庫(調剤科・注射調剤室など)に品目の補充を行う機能である。

バラ単位と包装単位での入力切替えができる機能を有すること。
セット登録された品目のセットコードを指定して補充できる機能を有すること。
セット入力でセットを読み出す際、共通セットの場合は、予め補充先を指定する機能を有すること。
メイン画面のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。
(例:“錠”、“本”　など)

返却入力

中間倉庫(調剤科・注射調剤室など)から元倉庫(補給科)に対して品目の返却を行う機能である。

バラ単位と包装単位での入力切替えができる機能を有すること。

通常の数量による入力以外に在庫として抱えているロット明細一覧から、ロット指定の返却入力ができる機能を有すること。

メイン画面のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。（例：“”錠”、“本”　など）

ハンディターミナルにて返却入力（返却注文申請）する機能を有すること。

移動入力

中間倉庫(調剤科・注射調剤室など)の間で品目の移動を行う機能である。

バラ単位と包装単位での入カ切替えが可能となる機能を有すること。

メイン画面のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。（例：“”錠”、“本”　など）

請求入力

病棟・外来や各部門から倉庫(補給科)・中間倉庫(調剤科、注射調剤室など)に対して請求(払出または戻し)を行う機能である。

品目を指定して請求入力を行う機能を有すること。

ハンディターミナルによる請求データの入力ができる機能を有すること。

HIS 側の電子カルテやオーダリングシステムで入力した処方情報を元に請求入力ができる機能を有すること。

該当部門の定数品目のみが抽出申請できる機能を有すること。

バラ単位と包装単位での入力切替えができる機能を有すること。

請求入力された品目について発注申請する機能を有すること。

追加・変更品目の請求申請ができる機能を有すること。また、申請抽出した品目を再度申請状態に戻すことができる機能を有すること。

請求部署毎に請求確認書を作成し印刷する機能を有すること。

請求情報を確定した場合は、請求部署の受払いと倉庫の在庫変動が発生する機能を有すること。

請求内容を確認できるものや払出指示の情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出カも可能であること。

部署毎にセット登録された品目のセットコードを指定して請求できる機能を有すること。

メイン画面でハンディターミナル入力以外も入力担当者を表示する機能を有すること。

メイン画面及び請求確認書や払出指示書のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。（例：”錠”、”本”　など）

ハンディターミナルにて戻し入力されたデータを申請抽出する機能を有すること。

オーダリングから受信した請求申請を抽出する機能を有すること。

セット入力でセットを読み出す際、共通セットの場合は、指定した部署が請求元として初期表示される機能を有すること。

伝票の更新処理で受払情報に該当の伝票番号を保持する機能を有すること。（伝票番号から後追い調査ができること）

請求確認書から「在庫数」項目を削除または非表示が可能なこと。

請求確認書からデータブロックフッタと小計、合計、総合計を削除または非表示が可能なこと。

払出指示書からデータブロックフッタと小計、合計、総合計を削除または非表示が可能なこと。

請求確認書、払出指示書に即発注がわかる表記をする機能を有すること。

ユーザ権限によって不許可ユーザの場合は、「臨時」「即発注」「箱」の指定及び解除ができないように制御すること。

入力チェック用のリスト印刷ができる機能を有すること。

請求確定時の欠品分について、欠品リストが印刷できる機能を有すること。

払出入力

倉庫(補給科)・中間倉庫(調剤科、注射調剤室など)から請求元部署への払出を行う機能である。

バラ単位と包装単位での入力切替えができる機能を有すること。

セット登録された品目のセットコードを指定して払出入力ができる機能を有すること。

セット登録はマスタ設定等により簡単に登録が可能であること。

メイン画面のバラ単位表示を当該薬品の単位を表示する機能を有すること。（例：“錠”、“本”など）

セット入力でセットを読み出す際、共通セットの場合は、指定した部署が払出先として初期表示される機能を有すること。

戻し入力

請求元部署から倉庫(補給科)・中間倉庫(調剤科、注射調剤室など)への品目の戻しを行う機能である。

過去の払出明紬情報(仕入先・仕入日・有効期限・ロット・購入価など)から指定した品目を戻すことができる機能を有すること。

過去の払出とは関係なく・架空の仕入れ品目として戻し処理を行える機能を有すること。

ハンディターミナルにて戻し入力（戻し請求申請）する機能を有すること。

有効期限・ロット入力

在庫品目の有効期限やロット情報を入力する機能である。

日付や期間等を指定して該当する仕入日の品目に対して有効期限やロットの情報を直接およびハンディターミナルなどを利用して入力する機能を有すること。

入力された情報は該当品目の受払いに自動的に反映される機能を有すること。

アンプルピッカ連動

アンプルピッカ、分包機をはじめ、他システムでの薬品使用量について、固有フォーマットのCSV形式ファイルを介して取込みをおこなう機能である。

CSVファイルを指定して取込みができる機能を有すること。

取込み更新前の情報が参照できる機能を有すること。

更新処理にて薬品請求申請へ自動登録される機能を有すること。

アンマッチの表示およびCSV出力ができる機能を有すること。

発注業務

各仕入先に対して薬剤発注を行う機能である。

発注入力

発注品目の入力処理と発注伝票の作成を行う機能である。

発注点・発注量などの発注方式を利用して自動発注ができる機能を有すること。

品目を指定して発注入力ができる機能を有すること。

ハンディターミナルで行った発注入力データの取込みができる機能を有すること。

追加・変更品目の発注申請ができる機能を有すること。また、申請抽出した品目を再度申請状態に戻すことができる機能を有すること。

卸毎に発注伝票（発注書）を作成する機能を有すること。

発注時に納品日入力する際、予め決められた規則で日付の初期表示が可能なこと。

発注伝票を確定することにより、VAN発注や仕入れ入力ができるようになる機能を有すること。

仕入れ確定前であれば数量等の変更ができる機能を有すること。

発注確認書や発注書の印刷ができる機能を有すること。また、印刷プレビューやCSV出力も可能であること。

受払いの状況や仕入れの実績情報を照会表示できる機能を有すること。

セット登録された品目のセットコードを指定して発注できる機能を有すること。

発注確認伝票へ優先仕入先以外の薬品を追加入力しようとした場合、運用設定にしたがって警告・禁止する機能を有すること。

発注数の限度を超えて入力しようとした場合、運用設定にしたがって警告・禁止する機能を有すること。

オンライン発注

発注品目の中でオンライン発注対象の品目のみを抽出し、医療VANを利用した発注処理を行う機能である。

仕入先毎に発注の方式(VAN,FAXなど)を選択できる機能を有すること。

仕入先毎に発注をする／しないを選択できる機能を有すること。

オンラインで発注した品目や履歴情報の参照ができる機能を有すること。

ロット記入ＣＳＶ出力

発注伝票毎に品目のロット記入用明細ファイルを出力する機能である。

発注入力で確定した発注伝票情報からロット、有効期限を記入するためのCSVファイルの出力を行う機能を有すること。

ロット記入ＣＳＶ取込み

発注伝票毎に品目のロット記入用明細ファイルを取込む機能である。

各卸が記入したロット記入CSVファイルを取込み、該当する発注伝票情報に対してロット、有効期限の初期設定を行う機能を有すること。

照会業務

薬品等の在庫状態や動きに関する確認を行う機能である。

受払照会

指定した品目の受払状況について参照するための機能である。

指定した品目の受払状況について簡易表示(受払日・部署・数量・金額・ロット・有効期限・在庫数・在庫金額など)する機能を有すること。

指定した品目の受払状況について詳細表示(簡易情報＋倉庫毎在庫数・倉庫毎在庫金額・総在庫数・総在庫数金額など)する機能を有すること。

表示された情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューやCSV出力も可能であること。

ロット割れの詳細表示ができる機能を有すること。
金額を評価する機能として指定日付時点、先入先出、移動平均から選択する機能を有すること。
評価するための表示金額は、購入価(決定価格・暫定価格)、消費税、薬価から選択する機能を有すること。
部門や仕入先を絞り込んで金額を評価する機能を有すること。
ロットや仕入 No を指定した追跡処理ができる機能を有すること。
伝票 No 表示機能と伝票 No 検索機能を有すること。

月別物品入出力照会

指定した品目に対する業務毎の数量や金額を月毎に参照するための機能である。
表示される項目として業務毎数量・金額、合計数量・金額、繰越在庫数量・金額等を有すること。
表示期間として当月基準、年度基準、指定期間から選択する機能を有すること。
金額を評価する機能として指定日付時点、先入先出、移動平均から選択する機能を有すること。
評価するための表示金額は、購入価(決定価格・暫定価格)、消費税、薬価から選択する機能を有すること。
部門や仕入先・倉庫を指定して参照する機能を有すること。
表示された情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

月別仕入先購入照会

購入に関する金額情報を月毎に参照するための機能である。
表示される項目として仕入金額、返品金額、値引金額、値増金額、合計金額等を有すること。
表示期間として当月基準、年度基準、指定期間から選択する機能を有すること。
金額を評価する機能として指定日付時点、先入先出、移動平均から選択する機能を有すること。
評価するための表示金額は、購入価(決定価格・暫定価格)、消費税、薬価から選択する機能を有すること。
仕入先を指定して参照する機能を有すること。
内服、外用、注射で絞り込みをして評価する機能を有すること。
表示された情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

物品在庫照会

指定された品目に対する部署毎の在庫数や定数情報を参照するための機能である。

表示される項目として部署、棚番、区分、在庫数、定数、在庫金額、発注・注文情報等を有すること。

在庫情報の内訳として購入ロット単位で明細表示をする機能を有すること。

表示された情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

有効期限照会

倉庫内の品目で有効期限切れとなっているものを一覧参照する機能である。

期限切れ判定日付を任意に設定することができる機能を有すること。

期限切れの品目と、期限切れが追っている品目は色を変えて表示する機能を有すること。

表示する品目の対象を期限切れ及び切迫品目、期限切れ品目のみ、期限入力品目全てのいずれかを選択することができる機能を有すること。

表示された情報を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

不動在庫品照会

一定期間以上にわたって動きのない品目の一覧を参照する機能である。

不動の判定は、最終仕入日と最終払出日を基準として判断することとし、判定の期間は任意に指定できる機能を有すること。

不動の判定をする場合に、判定の対象外となる部署を指定できる機能を有すること。

表示された一覧の中の品目を指定して在庫の情報を参照することができる機能を有すること。

帳票業務

各種統計資料や経営指針に利用するための資料を作成する機能である。リスト印刷・プレビュー・CSV 出力が可能であること。

受払状況表

日次・月次・年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。

倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。

印刷対象(薬価品・薬価品以外・ALL)が選択できる機能を有すること。

業務区分(仕入・払出・補充)が選択できる機能を有すること。

仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。

値引／値増(薬品値引値増・利益計算含・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。

印刷内容(金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。

印刷パターン(薬品別日付毎・当日入力分)が選択できる機能を有すること。

出カ形態(明細・小計、利益・期限ロット)が選択できる機能を有すること。

内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。

金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。

購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。

薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

項目の並び順としてコード順・カナ名順・入力順の選択ができる機能を有すること。

薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

CSV 出力ファイルに伝票番号を出力する機能を有すること。

仕入状況表

日次・月次・年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。

印刷対象(薬価品・薬価品以外・ALL)が選択できる機能を有すること。

仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。

値引／値増(薬品値引値増・利益計算含・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。

印刷内容(金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。

印刷パターン(薬品毎・日付毎・合計)が選択できる機能を有すること。

出カ形態(明細・小計、利益・構成比・期限ロット)が選択できる機能を有すること。

薬品毎に丸めて印字する機能を有すること。

内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。

金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。

購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。

薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

項目の並び順としてコード順・カナ名順・入力順の選択ができる機能を有すること。

薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

CSV 出力ファイルに伝票番号を出力する機能を有すること。

払出状況表

日次・月次・年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。
倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。
印刷対象(薬価品・薬価品以外・ALL)が選択できる機能を有すること。
業務区分(払出・補充・移動)が選択できる機能を有すること。
値引／値増(薬品値引値増・利益計算含・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。
印刷内容(金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。
印刷パターン(薬品毎・日付毎・合計)が選択できる機能を有すること。
出カ形態(明細・小計、利益・構成比・期限ロット)が選択できる機能を有すること。
薬品毎に丸めて印字する機能を有すること。
内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。
項目の並び順としてコード順・カナ名順・入力順の選択ができる機能を有すること。
薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。
CSV 出力ファイルに伝票番号を出力する機能を有すること。

在庫表

在庫判定日を指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。尚、倉庫以外の部署を指定した場合は実数か定数かの評価方法を指定できる機能を有すること。
印刷対象(薬価品・薬価品以外・ALL)が選択できる機能を有すること。
印刷内容(金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。
対象薬品(在庫有り・在庫無し・ALL)が選択できる機能を有すること。
出力形態(明細・1 明細丸め・合計)が選択できる機能を有すること。
印刷パターン(薬品別部門毎・条件別・条件別部門丸め・条件別仕入先丸め)が選択できる機能を有すること。
その他(利益・期限ロット)が選択できる機能を有すること。
薬品マスタ停止扱い品目も印字する機能を有すること。
不動在庫の判定ができる機能を有すること。

内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・棚番などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。

金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。

購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。

薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

項目の並び順として棚番順・コード順・カナ名順の選択ができる機能を有すること。

薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

ＡＢＣ分析表

月次・年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。

倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。

印刷対象(薬価品・薬価品以外・ALL)が選択できる機能を有すること。

仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。

ランク印字(A ランク・B ランク・C ランク)が選択できる機能を有すること。

印刷内容(返品>仕入・戻し>払出)が選択できる機能を有すること。

出力形態(合計・平均)が選択できる機能を有すること。

帳票選択(仕入・払出・在庫)が選択できる機能を有すること。

分析種別(利益・薬価金額・金額)が選択できる機能を有すること。

内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・部署などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。

金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。

購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。

薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・部署などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

受払合計表

年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。

倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。

印刷対象(薬価品・薬価品以外・期間内受払無し含む・繰越在庫無し含む・ALL)が選択できる機能を有すること。

仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。

値引／値増(薬品値引値増・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。

印刷内容(数量・金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。

出力形態(合計・明細)が選択できる機能を有すること。

内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。
項目の並び順としてコード順・カナ名順の選択ができる機能を有すること。
薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

月別金額一覧表

年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。
倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。
印刷対象(薬価品・薬価品以外・繰越在庫無し含む・ALL)が選択できる機能を有すること。
業務区分(仕入・払出・在庫・補充)が選択できる機能を有すること。
仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。
値引／値増(薬品値引値増・利益計算含・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。
印刷内容(金額・消費税・税込・税額加算)が選択できる機能を有すること。
出力形態(合計・明細)が選択できる機能を有すること。
内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・部署などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。
薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

月別受払集計表

年次・任意の集計期間を指定できる機能を有すること。
倉庫か全倉庫の指定ができる機能を有すること。
印刷対象(薬価品・薬価品以外・期間内受払無し含む・繰越在庫無し含む・ALL)が選択できる機能を有すること。
業務区分(仕入・払出・在庫・補充)が選択できる機能を有すること。
仕入情報(通常・小分け・ALL)が選択できる機能を有すること。
値引／値増(薬品値引値増・仕入先値引値増)が選択できる機能を有すること。
印刷内容(数量・金額・消費税・税込)が選択できる機能を有すること。

出力形態(合計・明細)が選択できる機能を有すること。
内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・部署などの条件毎に並び替えることができる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。
項目の並び順としてコード順・カナ名順の選択ができる機能を有すること。
薬品・内外注・メーカ・仕入先・薬効・独自・部署などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

年次管理表

毎月の在庫・仕入・払出・落差・差額金額を年度集計した帳票である。
月次指定・年次指定の集計期間を指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。尚、倉庫以外の部署を指定した場合は、定数で評価するか直近の棚卸数(実数)で評価するかを選択できる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

月次管理表

月次の在庫・仕入・払出・落差・差額金額を仕入先毎に集計した帳票である。
月次指定の集計期間を指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。尚、倉庫以外の部署を指定した場合は、定数で評価するか直近の棚卸数(実数)で評価するかを選択できる機能を有すること。
仕入先の選択ができる機能を有すること。
抽出条件として内外注分類・内外注区分を選択できる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

月次明細票

月次の在庫・仕入・払出・落差・差額明細を仕入先毎に集計した帳票である。
月次指定の集計期間を指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。尚、倉庫以外の部署を指定した場合は、定数で評価するか直近の棚卸数(実数)で評価するかを選択できる機能

を有すること。
仕入先の選択ができる機能を有すること。
抽出条件として内外注分類・内外注区分を選択できる機能を有すること。
明細・合計を印字するかどうかを選択できる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

部署別在庫金額一覧表

任意に選択された月の部署別在庫金額を集計した帳票である。
任意の集計月を複数指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。尚、倉庫以外の部署を指定した場合は、定数で評価するか直近の棚卸数(実数)で評価するかを選択できる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

部署別・業務別内容データ一覧表

任意に選択された月の部署別の業務内容別データ数を集計した帳票である。
任意の集計月を複数指定できる機能を有すること。
部署の指定ができる機能を有すること。
担当者を指定できる機能を有すること。また、担当者別に改ページをするかどうかを選択できる機能を有すること。
業務量の集計単位としてレコード数の指定ができる機能を有すること。

部署別払出金額一覧表

選択された月の仕入先別部門別の払出金額を集計した帳票である。
任意の集計月を指定できる機能を有すること。
仕入先の選択ができる機能を有すること。
部署の選択ができる機能を有すること。
内外注区分・内外注分類の選択ができる機能を有すること。
金額を評価する項目の選択ができる機能を有すること。
購入価(最新価格･先入先出･移動平均価)が選択できる機能を有すること。
薬価(仕入時点・指定最新価)が選択できる機能を有すること。

業務量集計表

倉庫視点で業務量（枚数、件数、剤数）を集計した帳票である。

日次・月次・年次の集計期間を指定できる機能を有すること。

倉庫の指定ができる機能を有すること。

指定された期間の各部署への払出・補充業務の枚数、件数、剤数と戻し・返却業務の枚数、件数、剤数をリスト出力する機能を有すること。

指定された期間の発注・仕入・返品業務の枚数、件数、剤数をリスト出力できる機能を有すること。

棚卸業務

薬剤部倉庫(補給科)、薬剤部中間倉庫、病棟・外来などの各部署に対して棚卸処理を行うための機能である。リスト印刷・プレビュー・CSV 出力、ハンディターミナルでの入力が可能であること。

棚卸数記入リスト作成

棚卸し時の実棚数を記入するための品目一覧表である。

棚卸し部署を指定できる機能を有すること。

理論在庫の情報は、指定日時点か棚卸情報のいずれかを選択できる機能を有すること。

受払期間の履歴情報からデータを抽出することができる機能を有すること。

印字項目として発注残・在庫数・前回棚卸数を追加して印字するかどうかを指定できる機能を有すること。

薬品・内外注・棚番・仕入先・独自分類などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

棚卸数記入リストの内容をハンディターミナルに送信できる機能を有すること。

棚卸情報作成

指定日時点の棚卸しを行うための棚卸用マスタ情報を作成する機能である。

倉庫・部門の選択が可能で、部署毎に棚卸日付の設定ができる機能を有すること。

倉庫を指定した場合は、全在庫数をゼロにするかどうかを選択できる機能を有すること。

部門を指定した場合は、前回棚卸数を使用するかどうかを選択できる機能を有すること。

棚卸情報入力

実棚卸数の情報を入力するための機能である。

棚卸対象の部署を選択する機能を有すること。
倉庫を指定して理論在庫に対する実棚数の入力ができる機能を有すること。
部門を指定して定数に対する実棚数の入力ができる機能を有すること。
入力画面の項目として発注残・在庫数・前回棚卸数を追加して表示するかどうかを指定できる機能を有すること。
薬品・内外注・棚番・仕入先・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。
実棚卸数が「未入力のみ抽出」の絞込み条件を設定できる機能を有すること。
受払期間の履歴情報からデータを抽出することができる機能を有すること。
当該部署の管理品以外の品目でも入力することができる機能を有すること。
ハンディターミナルで実施した棚卸情報を取り込む機能を有すること。

棚卸誤差リスト作成

棚卸情報を作成した部署の理論在庫と実棚数の誤差を把握するための帳票である。
誤差がない場合のゼロ項目を印字するかどうかを選択できる機能を有すること。
誤差金額を印字するかどうかを選択できる機能を有すること。
薬品・内外注・棚番・仕入先・独自分類などの絞り込み条件を設定してリストを作成できる機能を有すること。

棚御確定処理

棚卸情報を作成した部署の棚卸を確定するための機能を有すること。
部門の棚卸確定処理で誤差が生じた場合、当該部門から自動請求申請する機能を有すること。（プラス誤差の場合：戻し請求、マイナス誤差の場合：払出請求）
誤差調整処理において、棚卸情報作成日時点の理論在庫と実棚数量（棚卸結果）の誤差を棚卸情報作成日の最終在庫に対して誤差調整する機能を有すること。

見積業務

仕入先ごとの見積価格に対し購入価を決定するための補助機能である。

見積データ作成

見積業務を行うためのマスタ情報を作成するための機能である。
作成する薬品情報として全薬品・実績薬品のみ・新規登録薬品を選択できる機能を有すること。
作成する仕入先情報として全仕入先・優先仕入先・実績仕入先のみを選択できる機能を有すること。

仕入実績の情報を仕入先毎・総合計のいずれかを選択できる機能を有すること。
新旧薬価及び新旧購入価の取得日を指定できる機能を有すること。

見積依頼書作成

作成した見積データを卸毎に出力する機能である。

見積依頼書として印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力が可能であること。

見積価格データ取込み

卸毎の見積価ＣＳＶを取込む機能である

見積依頼書として印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力が可能であること。

仮決定処理

見積データの価格メンテナンスと仮決定を行うための機能である。

現行仕入先・メーカ別仕入先・メーカ別仕入先加重・最安値・予定落札価格などを指定した仮決定ができる機能を有すること。

薬品・内外注・販売メーカ・製造メーカ・薬効・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

仮決定後でも、再度見積価格データ取込後に戻すことができる機能を有すること。

見積価格決定処理

仮決定した見積価格を薬品マスタの購入課に反映する機能である。

購入価として採用する価格区分を決定価・暫定価のいずれかを選択できる機能を有すること。

採用する日付または期間を指定できる機能を有すること。

優先仕入先以外の更新も可能となる機能を有すること。

価格が未決定となっている品目を一覧表として印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

メーカ別仕入先メンテナンス

メーカ別に仕入先を指定する機能である。

選択したメーカを指定した卸で一括設定する機能を有すること。

価格仮決定の方法として利用可能であること。

予定落札価格メンテナンス

薬品ごとに予定落札価格を指定する機能である。

購入価または包装単価を選択し値引率を入力して一括設定できる機能を有すること。

価格仮決定の方法として利用可能であること。

見積実績数メンテナンス

薬品ごとに見積実績数を指定する機能である。

薬品・内外注・販売メーカ・製造メーカ・薬効・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

メーカ別仕入先利益照会

メーカ別の仕入先毎に加重を参照する機能である。

加重の表示方法として見積加重・最安値加重の選択ができる機能を有すること。

リスト表示ができる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

価格仮決定の方法として利用可能であること。

見積採用結果出力

採用された品目を卸毎に出力する機能である。

見積決定で採用された品目のリストを仕入先毎に印刷することができる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

新旧購入価対比表作成

新購入価と旧購入価を対比するための一覧表を作成するための機能である。

見積期間中の場合は、見積価と現行購入価の比較ができる機能を有すること。

見積決定後は、新採用購入価と旧購入価の比較ができる機能を有すること。

新旧薬価の利益率が比較できる機能を有すること。

リスト表示ができる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

薬価改訂業務

薬価改訂時の薬品マスタ情報をもとに薬品情報を自動更新するための機能である。

アンマッチリスト

マザーマスタと薬品マスタの薬価コードアンマッチを出力するための機能である。

薬品情報を更新したときの薬価コードアンマッチリストを印字する機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

薬価コードアンマッチリストを印字する場合に、薬品・薬価コード・仕入先・

販売メーカ・製造メーカ・内外注・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

薬価改訂日設定

薬価改訂日を設定する機能である。

薬価改訂日をカレンダから任意に指定して設定する機能を有すること。

薬価改訂メンテナンス

薬価改訂更新機能に先駆けて各種コードをメンテナンスする機能である。

薬品マスタの JAN コード・薬価コード・YJ コードのメンテナンスができる機能を有すること。

薬品マスタの薬価、メーカ、薬効を直接修正することができる機能を有すること。

更新データと薬品マスタ薬価の誤差率の判定表示ができる機能を有すること。尚、誤差率は任意に設定が可能であること。

薬品・薬価コード・仕入先・販売メーカ・製造メーカ・内外注・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

プルーフリスト

薬価改訂メンテナンスと同一の情報を印刷できる機能である。

薬価改定後のプルーフリストを印字する機能を有すること。この時に誤差率の情報もあわせて印字できる機能を有すること。また、印刷プレビューや CSV 出力も可能であること。

薬価改定プルーフリストを印字する場合に、薬品・薬価コード・仕入先・販売メーカ・製造メーカ・内外注・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

薬価改訂更新

新薬価を品目に反映する機能である。

マザーマスタの新薬価を薬品マスタの各品目に一括更新する機能を有すること。

新旧薬価対比表

新薬価と旧薬価を対比するための一覧表を作成する機能である。

指定期間の仕入または払出実績から抽出するか、包装単位薬価で比較するかを選択することができる機能を有すること。

薬品・薬価コード・仕入先・販売メーカ・製造メーカ・内外注・独自分類などの絞り込み条件を設定できる機能を有すること。

印刷プレビューやCSV出力ができる機能を有すること。

その他業務

遡及訂正入力

過去に遡って各種入力業務の訂正を行うための機能である。

過去３ヶ月前までの遡り修正ができる機能を有すること。

日付・数量・金額・有効期限・ロット情報について訂正ができる機能を有すること。

受払情報の訂正は、日付または期間を指定して受払一覧表を表示させ、ここから直接訂正ができる機能を有すること。

仕入・返品・補充・返却・払出・戻しの各入力業務に関し追加入力ができる機能を有すること。

受払日と訂正日付を指定し、指定した受払日のデータ日付を一括で訂正できる機能を有すること。

訂正履歴を印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューやCSV出力も可能であること。

伝票No表示機能と伝票No検索機能を有すること。

亡失入力

各部署での薬品亡失に関する情報を入力する機能である。

亡失部署・調整部署・薬品・亡失数・理由・職員情報などの項目が入力できる機能を有すること。

入力された情報を在庫情報として利用できる機能を有すること。

亡失部署として倉庫以外を指定し、入力した薬品が定数管理品目の場合は、必要に応じてその部門から自動請求がかかる機能を有すること。

亡失入力で更新の結果、部門と倉庫でそれぞれ「自動請求する／しない」と「自動引落しする／しない」を環境設定にしたがって初期設定可能とする機能を有すること。

日付指定をして直近の棚卸実績から誤差がある品目を表示させて亡失理由と職員情報が入力できる機能を有すること。

亡失入力した履歴情報を集計して印刷できる機能を有すること。また、印刷プレビューやCSV出力も可能であること。

ロット・期限の取込み

オンラインで納品情報を受信し、発注・仕入情報に対してロット・期限を割り付する機能である。

データセンターから納品データを受信し、発注データに対して、発注日、卸、

JAN コードをキーに一致する情報を仮引き当てする機能を有すること。

納品データをもとに仮引き当てされたデータを表示・印刷し、オペレータが判断してロット・期限を取込み確定できる機能を有すること。

物品管理

薬品マスタ

薬品の基本情報および該当薬品に関連するサブマスタ情報を登録する機能である。

以下項目が入力可能で、薬品情報として追加・登録・停止・複写する機能を有すること。

①各種コード：薬品コード、ＪＡＮコード、旧ＪＡＮコード、薬価コード、ＹＪコード、ＧＴＩＮ販売・調剤コード、ＨＯＴ番号

②基本情報：薬品名、規格、包装容量、剤形、棚ブロック、棚番、薬価なし品目

③運用扱い：通常・発注停止・集計のみ・停止

④一般情報：一般名、カナ名、正式名称、正式規格、薬効１、薬効２、メーカ（販売）、メーカ（製造）、内外注分類

⑤サブマスタ情報：内外注区分、独自分類１、独自分類２、独自分類３

⑥価格情報：優先仕入先、購入価、薬価、薬価倍率

⑦付随情報：薬品コメント、連動設定、包装倍率、区分設定、契約設定

区分設定として、払出単位、有効期限管理、ロット管理、発注方式（発注点と発注量について “定時”と“臨時”)、一括発注量、発注量初期値、オンライン送信対象外薬品、保存方法、特殊薬品、血液製剤区分、後発品、使用期限、有効期間の設定ができる機能を有すること。

登録されている薬品情報のマスタリスト（印刷・プレビュー・ＣＳＶ）出力ができる機能を有すること。

薬品コード、ＪＡＮコード、薬価コード、ＹＪコード、ＧＴＩＮコード、ＨＯＴ番号、薬品名、カナ名の検索ができる機能を有すること。

仕入先マスタ

薬品を購入する卸情報を登録する機能である。

仕入先コード、名称、ＴＥＬ、ＦＡＸ、ステーションコード、消費税区分、区分、仕入時計算方法、小分卸、オンライン発注方式情報といった情報を入力し、卸情報として追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている卸情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

仕入先コード、名称の検索ができる機能を有すること。

内外注区分マスタ

薬品の内外注に関する区分を個別な情報として登録する機能である。

内外注区分コード、内外注区分名称、棚卸処理先名称といった情報を入力し、内外注区分情報を追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている内外注区分情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

内外注区分コード、名称の検索ができる機能を有すること。

メーカマスタ

薬品メーカ情報の登録をする機能である。

メーカコード、メーカ名称、略称、カナ名称といった情報を入力し、メーカ情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されているメーカ情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

メーカコード、メーカ名称、略称、カナ名称の検索ができる機能を有すること。

薬効マスタ

薬効情報の登録をする機能である。

薬効コード、薬効名称といった情報を入力し、薬効情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている薬効情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

薬効コード、薬効名称の検索ができる機能を有すること。

独自分類１マスタ

薬品の分類に関して任意な独自情報として登録をする機能である。

独自分類１コード、独自分類１名称といった情報を入力し、独自分類１情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている独自分類１の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

独自分類１コード、独自分類１名称の検索ができる機能を有すること。

独自分類２マスタ

薬品の分類に関して任意な独自情報として登録をする機能である。

独自分類２コード、独自分類２名称といった情報を入力し、独自分類２情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている独自分類２の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有

すること。

独自分類１コード、独自分類２名称の検索ができる機能を有すること。

独自分類３マスタ

薬品の分類に関して任意な独自情報として登録をする機能である。

独自分類３コード、独自分類３名称といった情報を入力し、独自分類３情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている独自分類３の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

独自分類３コード、独自分類３名称の検索ができる機能を有すること。

保存方法マスタ

薬品の保存方法に関して任意な情報として登録をする機能である。

保存方法コード、保存方法名称、略称といった情報を入力し、保存方法情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている保存方法情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

保存方法コード、保存方法名称、略称の検索ができる機能を有すること。

特殊薬品区分マスタ

特殊薬品の区分に関して任意な情報として登録をする機能である。

特殊薬品区分コード、特殊薬品区分名称、略称といった情報を入力し、特殊薬品区分情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている特殊薬品区分情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

特殊薬品区分コード、特殊薬品区分名称、略称の検索ができる機能を有すること。

亡失理由マスタ

薬品の亡失理由に関して任意な情報として登録をする機能である。

亡失理由コード、亡失理由名称といった情報を入力し、亡失理由情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている亡失理由情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

亡失理由コード、亡失理由名称の検索ができる機能を有すること。

薬品部分メンテ

設定条件をもとに薬品明細を表示させて、薬品マスタ情報の各項目についてメンテナンス更新する機能である。

薬品マスタの任意項目、必須項目、在庫系情報の条件指定ができる機能を有すること。

薬品コード、内外注分類・区分、独自分類１・２・３、仕入先、メーカ、薬効、棚ブロック・番号での絞込みができる機能を有すること。

必須項目未入力分、運用扱いの条件絞込みができる機能を有すること。

新旧ＪＡＮシフトの指定ができる機能を有すること。

薬品購入価メンテ

設定条件をもとに薬品明細を表示させて、薬品の購入価についてメンテナンス更新する機能である。

表示基準（日付、決定価、暫定価、新規採用薬)、並び順、包装薬価端数あり／なしの指定ができる機能を有すること。

薬品コード、内外注分類・区分、独自分類１・２・３、仕入先、メーカ、薬効での絞込みができる機能を有すること。

運用扱い契約区分での条件絞込みができる機能を有すること。

更新対象とする決定価、暫定価毎の採用日付、期間の指定ができる機能を有すること。

購入価定率設定

購入価定率メンテ機能で使用する購入価の値引率を登録する機能である。

仕入先とメーカの掛け合わせ指定条件により、仕入先毎の値引率設定ができる機能を有すること。

購入価定率メンテ

設定条件をもとに薬品明細を表示させて、購入価定率設定で登録された値引率により薬品の購入価についてメンテナンス更新する機能である。

表示基準（日付、決定価、暫定価、新規採用薬)、並び順、包装薬価端数あり／なしの指定ができる機能を有すること。

薬品コード、内外注分類・区分、独自分類１・２・３、仕入先、メーカ、薬効での絞込みができる機能を有すること。

運用扱い契約区分での条件絞込みができる機能を有すること。

更新対象とする決定価、暫定価毎の採用日付、期間の指定ができる機能を有すること。

部署管理機能

部署マスタ

施設内で薬品を取り扱う倉庫、部門・病棟を登録する機能である。

部署コード、部署名称、部署区分、在庫評価、病棟フラグ、払出優先順位といった情報を入力し、部署情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている部署情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

部署コード、部署名称の検索ができる機能を有すること。

部署別管理品マスタ

部署マスタに登録されている部署別に扱う薬品情報を登録する機能である。

部門・病棟の場合、薬品コード、棚ブロック、棚番、定数、請求数、請求先部署、即発注フラグ情報といった情報を入力し、部署管理品の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

薬品コード、薬品名称の検索が可能の検索ができる機能を有すること。

倉庫の場合、薬品コード、棚ブロック、棚番、発注量初期値、発注・注文区分情報の追加・変更・削除が可能なる編集機能を有すること。

運用扱い、内外注分類・区分、独自分類１・２・３、棚ブロック棚番、発注区分での条件絞込みができる機能を有すること。

部門・病棟、倉庫の管理薬品毎の各項目について一括変更ができる機能を有すること。

登録されている部署別管理品情報または、部署別請求先情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

部署管理品の一括複写ができる機能を有すること。

部署管理品目の内外注区分毎に初期請求先倉庫の設定ができる機能を有すること。

部署別セットマスタ

該当部署から薬品請求する際の薬品セットを登録する機能である。

セットコード、セット名、補充・払出先コード、伝票区分といった情報を入力し、部署セットの追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されているセットへの薬品情報として、薬品コード、数量、補充・払出単位（バラ／箱）の追加・変更・削除、上・下、挿入、並び替えができる機能を有すること。

登録されている部署別セット情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

ユーザ環境設定

職員マスタ

システムを扱う職員情報を登録する機能である。

職種（医師、薬剤師、看護師、事務、ＳＰＤ、その他）毎に職員コード、職員名、カナ名称、部署コード、診療科コード、ＩＤ、パスワード、権限コードといった情報を入力し、職員情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

登録されている職員情報の印刷・プレビュー・ＣＳＶ出力ができる機能を有すること。

職員コード、職員名、カナ名称の検索ができる機能を有すること。

権限マスタ

システムを扱う職員のための権限情報を登録する機能である。

職権限コード、権限名称、金額表示可否、遡り修正可否、薬品管理可否、入力基準日変更可否、画面表示権限、画面毎詳細権限といった情報を入力し、職員情報の追加・変更・停止・複写する機能を有すること。

権限の一括ＯＮ／ＯＦＦ操作ができる機能を有すること。

権限コード、権限名称の検索ができる機能を有すること。

システム環境設定

運用設定

システムを運用するための全般的な情報を登録する機能である。

病院情報として医療機関コード、医療機関名、代表者名、住所、電話番号、ＦＡＸ番号、E-mail の設定ができる機能を有すること。

共通情報として消費税運用、内用薬・外用薬の少数運用、金額端数扱い、締日の設定ができる機能を有すること。

薬品マスタの各種機器連動設定にてコード種別の初期値が設定できる機能を有すること。

在庫管理運用として利益率扱い、包装薬価端数扱い、購入価ゼロ扱い、金額評価初期値、ハンディ運用、入力基準相対日、発注量算出扱い、自動抽出量算出時の下位部署注残データ算出扱い、仕入時の発注残取り崩し扱い、仕入時の前回有効期限・ロット初期表示扱いについての設定ができる機能を有すること。

オンライン発注運用として各種設定ができる機能を有すること。

その他（メンテナンス）

お知らせ登録

端末利用者へ情報を伝達する為の掲示板へのお知らせを登録する機能である。

カテゴリ、タイトル署名、パスワード、本文の入力と登録ができる機能を有すること。

過去のお知らせをコピーして編集することができる機能を有すること。

お知らせ登録時に登録イメージを表示し、確認ができる機能を有すること。

お知らせ追加時の表示位置を最新位置にフォーカス表示し、更に過去のお知らせも閲覧ができる機能を有すること。

お知らせ削除

登録した掲示板へのお知らせを削除する機能である。

日付期間を指定して登録されているお知らせ情報を読出して削除することができる機能を有すること。

使用状況一覧

現在ログイン中ユーザの作業状況を一覧で表示する機能である。

日付期間を指定して登録されているお知らせ情報を読出して削除することができる機能を有すること。

ログアウト機能

端末の自動ログアウトする機能である。

ログインユーザが一定時間利用しなかった場合に自動的にログアウトする機能を有すること。

他システム連携機能

他システムとの連携として次のような機能を有すること。

電子カルテ（オーダリング）連携

電子カルテの薬品オーダ情報を取り込む機能を有すること。

注射オーダ連携

電子カルテから注射オーダを受信して請求申請する機能である。

電子カルテの注射区分毎に連携する・しないを設定可能となる機能を有すること。

連携した薬品請求伝票の数量に対して変更・中止オーダによる差分申請ができる機能を有すること。

連動時のアンマッチのお知らせとメンテナンスができる機能を有すること。

端数をプールし、剤形単位となった時点で請求申請できる機能を有すること。

処方オーダ連携

電子カルテから処方オーダを受信して請求申請する機能である。

電子カルテの処方区分毎に連携する・しないを設定可能となる機能を有すること。

連携した薬品請求伝票の数量に対して変更・中止オーダによる差分申請ができる機能を有すること。

連動時のアンマッチのお知らせとメンテナンスができる機能を有すること。

端数をプールし、剤形単位となった時点で請求申請できる機能を有すること。

電子カルテ（ＤＷＨ）連携

ＤＷＨの公開情報を取り込む機能を有すること。

職員情報連携

電子カルテのＤＷＨから職員情報を取得して登録する機能である。

スケジューラによりＤＷＨの職員情報を取得し、職員マスタへ追加・変更・停止する機能を有すること。

支払い確定システム連携

支払い確定システムへ情報提供する機能である。

購入情報連携

支払い確定システムに対応した薬品購入情報を作成する機能を有すること。

支払い確定システムが取り込み機能で必要とする個別ファイルを作成する機能を有すること。

役務の要件

薬剤在庫管理システムの「役務仕様」について記載する。

役務仕様

薬剤在庫管理システムに関わる役務仕様は、ハードウェア設置作業、ソフトウェアインストール作業、ユーザの初期教育、既存システムからのデータ以降および稼動開始準備作業からなる。

ハードウェア設置作業

ハードウェア設置作業は、サーバ設置調整作業、端末機器および周辺装置の設置調整作業、機器接続調整動作確認作業、本システムと既存装置間の接続調整作業および動作確認作業から構成される。

サーバ設置作業

納入機器等の設置場所については、当院担当者と協議を行った上で決定すること。

納入機器等の設置作業の日程と体制については、事前に当院へ提示し、当院ご担当者と協議を行った上で決定すること。

納入機器等の搬入・設置作業については、当院業務への妨げや、患者様へのご迷惑とならないよう、かつ、施設を毀損することがないように注意すること。

地震による移動転倒の防止策を講じること。

納入機器等の設置の際、必要となる二次側電源配線（電源コンセント～サーバ間）、二次側ネットワーク配線部材（情報コンセント～サーバ間）およびこれらの接続作業。

1.1.1.5 項の接続作業に際しては、コンセントから端末機器までの配線をタグにより明確に示し、且つ通行に支障がないように配線すること。

当院との協議内容、借入機器等の設置場所および作業内容に関して、それぞれ原則として完了後 1 週間以内に書面でご報告し当院の承認を得ること。

機器接続調整動作確認作業

情報端末とネットワークとの間は、RJ45 情報コンセントを用い、カテゴリ 5-UTP ケーブルを用いて接続すること。

貴院コンピュータ室に設置する納入機器とネットワークとの間は、カテゴリ 5-UTP ケーブルを用いて接続すること。

既設の RJ45 情報コンセントと情報端末の間は、カテゴリ 5-UTP ケーブルを用いて接続すること。

納入機器設置場所の情報コンセントや電源コンセントの有無を事前に確認し、不足する場合は、速やかに当院担当者へ報告すること。

納入機器間の相互接続調整作業および必要となる部材。

既設ネットワーク（電子カルテシステム）との接続調整作業、および相互間の障害切り分け作業。作業にあたっては、当院担当者と日程を調整の上、指示に従うこと。

薬剤在庫管理システム納入にともない必要となる既設ネットワークの設定（IP、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスク等）は、当院ネットワーク

管理者または、既設ネットワーク業者と調整の上、設定を実施すること。

納入機器と既設ネットワークとの接続に必要な部材（情報コンセント～納入機器間の LAN ケーブル等)。

協議内容および作業内容をそれぞれ原則として完了後 1 週間以内に書面で報告し、当院の承認を得ること。

動作確認作業

納入する全ての装置について動作確認を行うこと。

薬剤在庫管理システムを構成する機器のうち、相互通信が必要である装置間の接続に関して通信テストを含む動作確認を行うこと。

薬剤在庫管理システムと接続を行った既存各装置との通信テストを含む動作確認を行うこと。

協議内容、作業内容および 1.1.3.1 項～1.1.3.3 項の結果を、原則として完了後１週間以内に書面で報告し、当院の承認を得ること。

ソフトウェアインストール作業

ソフトウェアインストール作業については、サーバソフトウェアのインストール作業および端末ソフトウェアのインストール作業から構成される。

サーバソフトウェアのインストール作業

サーバソフトウェアのインストール作業は、以下の範囲である。

サーバの基本ソフトウェアおよびアプリケーションソフトウェアのインストールを行い、動作確認すること。

データベースのインストールと動作確認をすること。

データ移行作業に際しては、当院担当者と協議の上、その指示に従うこと。

専用端末ソフトウェアのインストール作業

専用端末ソフトウェアのインストール作業は、以下の範囲である。

ブラウザに必要なプラグインのインストール。

インストールしたプラグインの動作確認。

ハンディターミナル通信用プログラムのインストール。

インストールしたハンディターミナル通信用プログラムの動作確認。

オンライン発注用プログラムのインストール。

インストールしたオンライン発注用プログラムの動作確認。

協議内容、作業内容および動作確認の結果を、それぞれ原則として完了後 1 週間以内に書面で報告し、当院の承認を得ること。

ユーザの初期教育

ユーザの初期教育については、当院薬剤部のシステム管理者への教育および一般ユーザへの教育から構成され、以下の範囲とする。

当院薬剤部のシステム管理者への教育

稼動開始前に、機器の操作、設定方法を含むシステム管理の教育を行うこと。

障害発生時において、院内からのクレーム電話受付および初動対応の方法に関して教育すること。

一般ユーザへの教育

稼動開始前後に、当院において概ね１施設８０時間、当院が指定した代表ユーザに対して一般操作指導を行うこと。

その他のユーザへの操作指導については、当院の代表ユーザからの展開が可能なこと。

日程および内容については、当院と協議の上、その指示に従うこと。

協議内容、作業内容をそれぞれ原則として完了後 1 週間以内に書面で報告し、当院の承認を得ること。

既存システムからのデータ移行

既存システムからのデータ移行については、以下の範囲とする。

データ移行作業範囲

データ移行が必要なケースが発生した場合は、当院担当者と協議の上、日程を調整し、当院の指示に従うこと。

新システムへのデータ移行は、基本的に既存システムの全マスタ、全在庫情報および全履歴情報とする。但し、必要に応じて当院薬剤部と協議の上、不要データ等の削除を行うこと。

稼動開始準備作業

稼動開始準備作業については、以下の範囲とする。

稼動開始準備作業範囲

稼働に向けてのマスタおよびデータの最終調整を行う。

作業に当たっては、当院が指定した部屋を使用すること。
稼動開始準備作業が完了し、本システムの稼動が確認された後は、保守等の作業に必要となる機器等を除き、速やかに撤収すること。

その他の要件

搬入経路

搬入口、搬入経路および搬入時間の具体に関しては、当院担当者と協議の上、その指示に従うこと。

マニュアル

マニュアルに関しては、以下の要件を満たすこと。これらのマニュアルは日本語版で提供すること。また、改訂があった場合は、速やかに改訂版を提供すること。

システムマニュアル

各機能に関して、簡易操作マニュアル、取扱説明書および障害切り分けマニュアルを各々１部印刷物の形式で提供すること。加えて、電子媒体になっているものがあれば、別に一式提供すること。

サーバマニュアル

各サーバのハードウェアに関するマニュアルを、種類毎に各々1 部提供すること。

端末マニュアル

端末に関するハードウェアマニュアルを、各々１部提供すること。

周辺機器マニュアル

各周辺機器に関するハードウェアマニュアルを、各々１部提供すること。

ＯＳマニュアル

ＯＳに関するユーザマニュアルおよびシステム管理マニュアルを、ＯＳの種類毎に各々1 部提供すること。